

住まいと暮らしの、いいヒント

工 作 編

No.42

 ジャンボエンチョー

DIYハンドブック まっすぐ切るだけ! 2×4材工作

花台にもなる、オシャレな
ミニチェア作りに挑戦してみましょ!




ENCHO

さっそくトライ!

お店で揃える材料は

□ 必要な材料と道具

材 料



【スリムねじ】

今回使用するネジのサイズは3.3×50mm、3.3×40mm。

【木工用ボンド】 (速乾アクリア)

速乾性の木工用ボンドです。

【ホワイトウッド】

(1×4材) 1820×89×19mm 1枚

(小割材) 1820×30×40mm 1本

2×4材は、2×4工法の住宅建材です。木材にはそれぞれ異なる特性があります。作るもの、使用する場所などに合わせて、適切な素材を選びましょう。今回は加工の楽なホワイトウッドを使用します。

用途にあった素材を選びましょう

品名	産地	耐候性	耐久性	加工性	主な特徴
クルイン	東南アジア	○	◎	◎	堅木で耐久性抜群! 割れが少なく加工性が良い材。定期的な塗装により美しく長持ちします。
レッドシーダー	北米	◎	◎	◎	ネジの保持力が強く、一般的によくウッドデッキに使用されている材。
ACQ	北欧	○	△	○	ヨーロッパ産、赤松材に防虫防腐剤を加圧注入。ホワイトウッドに比べて4倍長持ち。
ホワイトウッド	北欧	△	△	○	肌目が白くてきれい。屋内材として最適! 屋外使用はガーデン塗装をおすすめします。

道 具

【クランプ】

材料を固定します。

【紙やすり】

材料のバリ取りに、240番を使用します。



【ノコギリ】

今回は片刃のものを使用します。

【マイターボックス】

初心者でもカンタンにノコギリが使えます。

【差し金】

長さを測ったり、印をつける時に使います。

【電動ドリル】

下穴あけやネジ留めの際、あるととても便利です。充電式のものもあります。

【マスキングテープ】

作業をはじめましょう

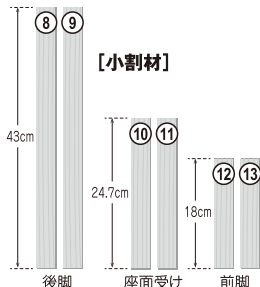
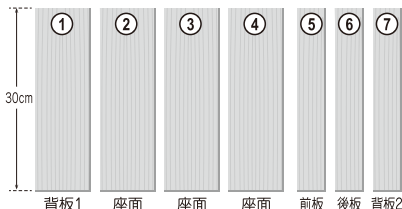
STEP 1

各パーツを切り出す

下の図のパーツを寸法通りに切り出します。

[1×4材]

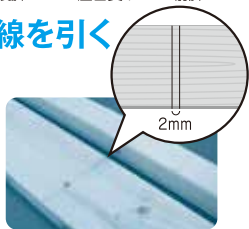
※⑤⑥⑦の材料は、1×4材をタテに1/2に切ったものです。



手順① 長さを測り、切る位置に線を引く



[差し金]で長さを測り、切断する位置に鉛筆で線を引きます。このとき、**[ノコギリ]**の刃の厚み、約2mm分を計算に入れておきましょう。



手順② [マイターボックス]を使用して材料を切る



[マイターボックス]を工作台上に**[クランプ]**でしっかり固定します。



[マイターボックス]に材料を入れ、ガイド位置を合わせます。



[ノコギリ]で材料を切ります。切断面には**[紙やすり(240番)]**をかけ、バリを取っておきましょう。



D.I.Y.アドバイザー
ワンポイント!

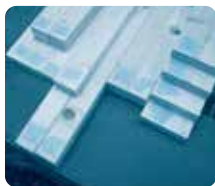
【ノコギリ】が簡単に使えます



【マイターボックス】を使えば、初心者でも曲がることなくカンタンに【ノコギリ】が使えます。また斜めのカットも自在なので、工作の幅が広がります。

手順 ③ パーツに番号をつける

すべてのパーツが準備できたら、左上の図に合わせて、パーツに番号をつけておきましょう。【マスキングテープ】を貼り、その上に番号を印すると、材料を汚さずにすみ、仕上がりがキレイです。



STEP 2 パーツを組み立てる

手順 ① 座面受けと前脚をL字型に組む



まず、座面受けと前脚を写真のように「L字型」に組みます。

⑩と⑫のパーツを写真のように合わせ、⑩の4カ所にネジ穴の印をつけます。

印に合わせて【電動ドリル】で

穴をあけます。





下穴に〈3.3×50mm〉の**【スリムねじ】**を軽くネジ留めします。この時、1本だけ裏側に少し出るよう

に調整すると作業が楽です。



⑫の木口に**【木工用ボンド】**を塗り、⑩と⑫を組み合わせます。



グラつかないように、支えの木(同サイズ)を当てながらネジを本留めします。

※⑪と⑬も同様に組み合わせ、L字型のパーツを2組作ります。

手順 ② 後脚パーツを取り付ける



⑩と⑫のL字型パーツに⑧の後脚を合わせます。脚の長さにご注意しながらネジ穴の印をつけます。



手順1と同様に、「下穴」→**【木工用ボンド】**→「ネジ留め」の作業を行います。



⑪と⑬のL字型パーツと⑨も同様に組み立てて、両脚のできあがりです。左右の脚を重ね、歪みがないかチェックしましょう。

作業は表面に続きます ▶▶▶

作業のつづき

手順③ 座面の取り付け



手順2で作った2つのパーツを立て、座面②③④を仮置きします。



ネジ留めする位置を座面に書き込み、「下穴」→**[木工用ボンド]**の作業を行います。

※最も背板に近い板は、**[電動ドリル]**が使えるように、背側から少し離して下穴をあけましょう。



座面は〈3.3×40mm〉の**[スリムねじ]**を使用して、脚と座面のガタつきに注意しながら、慎重にネジ留めします。

手順④ 前板の取り付け



手順3まで作業を終えた状態。

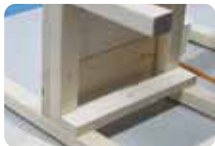


⑤のパーツを座面前部に仮置きし、「印」→「下穴」→**[木工用ボンド]**の作業を行います。



前板を〈3.3×40mm〉の**[スリムねじ]**で、ネジ留めします。

手順 ⑤ 後板の取り付け



後脚の座面下部分に後板⑥を置き、**【木工用ボンド】**で接着します。



そのままイスを裏返し、後脚側から2カ所に下穴をあけ、ネジ留めします。



後板が取り付けられた状態です。完成まではもうひといきです。

手順 ⑥ 背板の取り付け



①の背板を上、⑦の背板を下に置き、「印」→「下穴」→**【木工用ボンド】**の作業を行います。



ガタつきが出ないように注意して $3.3 \times 40\text{mm}$ の**【スリムねじ】**で、ネジ留めします。

ねじの頭が飛び出しているところがないかチェックして完成。

※多少のガタつきは、フェルトや木片を貼って解消できます。

オリジナルの模様などを描いたり、ペイントなどを施すと、さらに素敵な仕上がりになります。

※No.43 DIYハンドブック「気軽に楽しむ塗装」参照

〈完成品〉



もっと気軽に、木工工作にトライ! **初心者でも安心!**

エンチャー・ホームアシスト各店の工作室をご利用ください

エンチャー・ホームアシスト各店の工作室では、DIYアドバイザーが木工工作やDIYのご相談を承っています。工作用の道具がそろった作業場としてもご利用いただけます。また、お店ではレンタル工具の貸し出し(有料)も行っています。ぜひお気軽にスタッフにお声をおかけください。

事前準備チェックリスト

- ホワイトウッド(1×4材)
- ホワイトウッド(小割材)
- スリムねじ
- 木工用ボンド(速乾アクリア)

- ノコギリ マイターボックス
- 差し金 電動ドリル
- クランプ 紙やすり(240番)
- マスキングテープ

注意) ご自宅にあるものでも構いません。

商品の詳しい使い方は、それぞれの説明書をご覧ください。
掲載商品の写真は、実際の商品と異なる場合もございます。



ENCHO



エンチョーwebサイト
はこちらから!

発行/(株)エンチョー

〒417-0052 静岡県富士市中央町2丁目12番12号

0120-57-0803 <http://www.encho.co.jp/>



エンチョーグループは
ISO14001の認証を
取得しています。



ISO14001:2004 認証取得

この小冊子は、環境保護のため再生紙を使用しています。

No.42-1710